

総合戦略プロジェクト評価シート（平成28年度実績）

担当部課等名	健康福祉部 子ども育成課
基本目標	若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶え、子育てを楽しめる環境をつくる
施策	子育て世代を見守り、支えるための妊娠期、出産期、育児期における切れ目ない支援と環境づくり
プロジェクト	子どもを安心して預けることのできる保育・子どもの居場所づくりプロジェクト

実施計画事業評価

	実施計画事業名	事務事業評価
01	保育サービス充実事業	A
02	地域子育て推進事業	A
03	地域子育て環境づくり事業	B
04	親育ち推進事業	D
05	放課後児童対策事業	A
06	家庭・地域・学校の協力連携事業	B

成果や課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> 増加する保育ニーズに対応するため、保育所の受入人数を確保する必要がある。 ファミリーサポートセンター制度が定着してきている。 保護者負担の軽減のため、学童保育所の民間委託を平成29年度より開始するため調整した。
-----------------	---

【参考】(事務事業評価の評価指標)
A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持
B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある
C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)

重要業績評価指標

指標名	基準値	目標値
子育て環境に対する市民の評価（加重平均）	0.18 (平成27年度アンケート)	0.50 (平成31年度アンケート)
年少人口割合	10.7% (平成27年度推進値)	10.2%以上 (平成31年度実績値)
待機児童数	10人 (平成27年度実績値)	0人 (平成31年度実績値)

該当評価に
レを入れてください

総合評価	<input type="checkbox"/>	I: 基本目標の達成に向け、講ずべき施策を構成するプロジェクトとして良好であるため、引き続き推進する
	<input checked="" type="checkbox"/>	II: プロジェクトとしては順調に進行しているが、さらなる推進のためには、一部、事業を改善する必要がある
	<input type="checkbox"/>	III: プロジェクト全体を見直す必要がある
	<input type="checkbox"/>	IV: プロジェクトを休止・廃止する
	説明	<ul style="list-style-type: none"> 親育ち推進事業「そだれん」がライセンスの関係上実施できなくなったため、代わるものとして児童相談事業の中で「子育て講座」を実施する。

今後の方向性

来年度に向けた課題や意見等	<ul style="list-style-type: none"> 各制度の実施状況を把握し、より良い成果にむけて継続していく。 引き続き民間保育所、私立幼稚園を支援するとともに、待機児童対策として民間活用による保育所の整備など、保育の受け入れ確保に取り組む。
---------------	---

評価者 [担当主管部長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 全面的な見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	プロジェクトの現況把握をしつつ継続する。必要に応じ、より良くなるための改善は適宜行っていく。		